



XRVCコントローラ (XRVC) は、スペルマンの製品であるXRVCシリーズX線発生装置に対し、直観的なタッチスクリーン駆動によるプログラミングおよび制御を提供します。この精巧かつ頑丈なコントローラは、カスタム・グラフィカル・ユーザ・インターフェース (GUI) を起動する組み込み型コンピュータシステムを利用して設計されました。GUI、組み込み型コンピュータおよび補助ハードウェアは、丈夫な5.25インチ高さ (3U) のラックマウントシャーシに格納されています。XRVC製品の機能には、カスタムX線管シーズニングプロファイルの生成、ワンショットまたは連続ユーザ作成運用プロファイル、自動X線管コンフィギュレーション、その他もいろいろと含まれます。

ソフトウェアの特徴

- コンパクトでタッチ操作中心の設計
- スクリーンキーボードへの統合により、外部キーボードを問わず高度な操作の入力を実現
- 適応型ソフトウェアによるXRVCコントローラの検知とコンフィギュレーション
- 動的なフィードバックによる出力を表示しながらのリアルタイム制御

進歩的なコントローラの機能性

シーズニング

- カスタマイズされたシーズニングプロファイルを作成し、保存し、かつ読み込む能力 (デフォルトプロファイルを含みます。)
- リアルタイム・シーズニング進行、経過時間および残り時間記録時計
- シーズニングが要求された際の自動通知

通信

- RS 232シリアル・ポートを介したXRVCとの通信
- 直接クロスオーバー・イーサネットによる接続またはイーサネットスイッチによるXRVCとの通信

ワンショット・プロファイル

- カスタマイズされたワンショット・プロファイルの作成、保存、読み込み
- 接続されたXRVC電源の動作範囲内でのプロファイル確認

X線管の選択

- 製造元で推奨されている運用プロファイルによる特定X線管の自動システム設定推奨
- 自動設定に対応するX線管のXRVCへの読み込み

- **インテル ATOM (アトム) N270 CPU @ 1.6GHZ**
- **1GB RAM**
- **7" タッチスクリーンLCD @ 800 X 600**
- **インテル 945 EXPRESS グラフィックス**
- **10/100/1000MBIT イーサネット**
- **RS 232 シリアル・ポート**
- **160GB 内蔵ハードドライブ**

使い易さ

- 直観的なタッチ操作中心のメニューによるシステムで、管球の学習を不要にしたオペレータの操作
- ただ1度の設定セッションで、XRVCにより通信設定を保持
- 包括的なステータス/コントロール・スクリーンによる動作上の重要パラメータやシステム状態などの情報の提供

仕様

入力電圧: 180-264Vac, 50/60Hertz

サイズ:

ラックマウント: 133.35(W) × 482.6(D) × 330.2(H)mm
ベンチトップ: 132.35(W) × 431.8(D) × 330.2(H)mm

重量: 5.44kg

入力電源コネクタ: 14ピン・サーキュラーコネクタ タイプ 97-3102A-22-19P

環境:

温度範囲: 動作時: 0°C ~ +50°C
保管時: -20°C ~ +80°C

湿度: 0% ~ 95% RH

冷却: 対流冷却

規制認可: EEC EMC指令、EEC低電圧指令に準拠、RoHS対応



シーズニング・スクリーン



ステータス・コントロール・スクリーン